

★市民団体の紹介★

栗原市国際交流協会 副会長 班目 國正

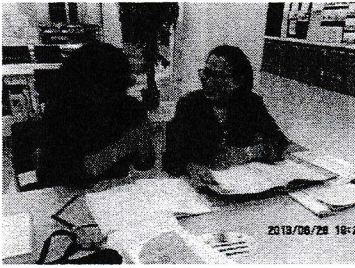
たのしい日本語教室

先生「ぞう」・・・生徒「ジヨウ」。「もう一回、ぞう」・・・「ジヨウ」。「ぞう」・・・「ゾウ」。

毎週、金曜日夜7時から2時間の日本語発音練習の風景です。現在、受講者は3人、中国、韓国、ニュージランド出身の女性3人です。一方、講師は3人、1対1の個人授業になります。

平成22年から始めて延べ22名の受講者をかぞえます。なかには、日本国籍を取得し、病院事務をしている人や、中学生の「少年の主張」大会で東北地区優勝を果たした高校生もいます。

授業の内容は話すことを重点に、読み、書きが一通りできることを目指しますが、日本の文化を理解してもらうために、年に1度は



和食の食堂で食事会をしたり、公の国際イベントに参加しています。また、年度末には、受講者による意見発表会を開いて達成度の確認を行っています。いつからでも受講できます。



● 栗原市内の

発掘！あれこれ ●

●開館日時及び入館料

開館4月～11月、毎週、木、金、土、日、祝日
午前9時から午後4時まで
大人/高校生:200円 中学生/小学生:100円
住所:〒989-5144

宮城県栗原市金成中町7 ☎0228-42-2155



皆さん栗原市にも民俗資料館があるのをご存知ですか？ 栗原市金成歴史民俗資料館がそうです。旧金成小学校校舎(県指定文化財)に文化財資料を集め、町の成り立ちと、郷土史、文化財を学習する場として、開放されています。入館者数は年間約二千名あまりで、市外からも訪れます。また近くには資料館とは対照的な洋風の建物 金成ハリストス正教会などもあります。ぜひ一度お出かけになって下さい。



あとがき

この度、市民活動支援センターをたくさんの皆さんに利用して頂くために、年に二回、センター便りを発行することになりました。

今回は記念すべき第一号が無事に発刊されて、ほんと胸をなでおろしているところです。みなさんをつなぐ場所になれるよう少しでもお手伝いができればと、スタッフ一同頑張っています。

